

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。  
今月分の請求書をご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつも大変お世話になっております。

初夏の日差しが眩しく輝く今日この頃です。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。  
春先頃からインバウンド観光客が増え始めていましたが、新型コロナ 5 類移行の影響なのか、ビジネス街にも活気が戻ってきたように思います。

五月晴れのある日、奈良へ足をのびしました。

ほんとは藤の花を見に行くつもりでしたが、何処もすでに見ごろを終えていましたので、「関西」「5月の花の名所」を検索して、奈良の岡寺へ行ってまいりました。

日本最初の厄除け霊場・西国第七番 岡寺へ、大阪から近鉄電車で橿原神宮まで行き、バスに乗り換えてむかいました。

グーグルマップが示す経路に従い最短コースで行ったのですが、バスの中で、この辺りが飛鳥という地域で、古墳時代の名所が盛り沢山の場所だと気付きました。

「石舞台古墳」へ行かれたことがある方も多いのではないでしょうか。

飛鳥の田舎道を、レンタルサイクルで爆走する老若男女の観光客を眺めながら、私ももっと周辺の観光地を調べて、自転車であちこち観光すればよかったな〜・・・と反省しつつ、「でもまあ、行き当たりばったりでブラブラするのも私流だ」と気を取り直し、バスをおりて緩やかな山道をのぼり、岡寺へ到着です。こちらの門前にも、たくさんのレンタルサイクルがとまっていました。

お寺の境内のあちこちに、池の水面や水盤、手水舎や鳥居に浮かべたり花玉にしたりして、ダリアが沢山飾られていました。鮮やかな赤やピンク、オレンジの花に皆が歓びの声をあげてスマホを向けていました。

ダリアだけでなく、つつじやシャクナゲ、シャガ、ツルアジサイなども、あちらこちらできれいに咲いて、お寺を色とりどりに輝かせていました。

現地へ出かけなくても、まるで行ってみたかのように感じるほど、インターネットには多くの写真や情報が載っています。めったに出会えない「奇跡の一枚」のような、素晴らしい風景なども、いくらでも見ることができます。

でも、その日、その時、その瞬間にしか出会えない風景や香りや音、肌で感じる心地よさ、あるいは不快さ、疲労感などの経験、その土地ならではの生物・植物、お天気や場の雰囲気を楽しむことは、私たちに生きる喜びや力を与えてくれます。

たとえどんなにVRが発達して、まるで本物のように感じられるとしても、どんなに複雑な計算をもってしても創り出すことができない「生」の体験を、大切にしていきたいと思いました。

もちろん場合によっては、見たような、やったような気分になることが、大きな感動と価値を生み出すこともあるでしょう。しかしそれ以上に「生」の体験は、人間の無意識の奥深くから「無条件の生命の喜び」を引き出してくれるのではないのでしょうか・・・そんなことに思いを巡らせた春の一日でした。

ついこの間まで寒い日もありましたが、いよいよ夏に向かって熱くなりそうです。どうぞ、皆さまもご自身の命を讃えて、お身体を労って、健やかに心地よい毎日をお過ごしくださいませ。



今月も最後まで読んで頂きまして、  
ありがとうございました。  
来月もよろしくお願いいたします。